平成２７年４月１日

様

京都障害者スポーツ振興会
会　長　　水谷　裕
つどい５００実行委員会
実行委員長　　森津　常春

『つどい５００』ご協力のお願い

皆様方におかれましては、ご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。日頃は振興会活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、私ども京都障害者スポーツ振興会は、障害のある人々のスポーツの大衆化を目指して「障害者スポーツのつどい」を昭和４７年から現在までの４３年間、毎月第２日曜日〔午後１時 30 分～〕に島津アリーナ京都府立体育館で共催してまいり、本年春に第５００回を迎える予定です。

障害のある人々のスポーツ活動の支援を行ってきた京都障害者スポーツ振興会にとって、たいへん喜ばしく、かつ、うれしいことであります。

振興会は２０１４年春より会の総意として皆で下記のごとく「つどい500実行委員会」を立ち上げ進めております。

障害のある人々のスポーツの幅広い振興と普及を願って、今回スタッフ募集のちらしをお送りすることとなりました。

ぜひともみなさんにも、①～⑤のいずれかの形でお力をお貸し願えたらと存じます。（もちろん複数参加も可能です。）

○参加方法

①つどい５００当日（６月１４日午前準備午後つどい）参加
②つどい 500 までのつどい（３月 15 日・４月 12 日・５月 10 日午後開催）可能な日に参加
③拡大実行委員会（毎月第２日曜日つどい朝開催）可能な日に参加
④つどい５００の企画・イラスト・アイデア・パソコン打ち込み・宣伝などで参加
⑤お祝いコメント（同封の用紙）を送って参加

多くの方々のお力でつどい５００を素敵なものに作り上げていきましょう！

記

１．目的　①参加者とともにつどい５００を祝う。という発想だけにとどまらず、振興会活動全般とも連携して②障害のある人のスポーツの宣伝や愛好者の拡大・③障害のある人のスポーツの普及啓発・④ボランティアスタッフの拡大充実にも役立てるという広範な発想を持って取り組みます。

２．名称　　障害者スポーツのつどい５００実行委員会（略：つどい５００実行委員会）

３．組織　　正副会長・常任理事で実行委員会を組織し、実行委員長は正副会長から選出する。有志（理事・専門部員・日頃から振興会活動に参加する人）を加えた拡大実行委員会を組織する。拡大実行委員会は、実行委員会を中心として４グループに別れ準備を進める。

第１グループ　**第１競技場**の運営
（ 実行委員：時森・辻井・中村芳＋つどいスタッフ・理事・振興会スタッフ＋新しいスタッフ）

第２グループ　**第２競技場など**の運営・**ニュースポーツ**など
（実行委員：飯田・坂野＋理事・振興会スタッフ＋新しいスタッフ）

第３グループ　**ＰＲ普及啓発**
（つどい５００だけでなく振興会の将来を見通しての活動：各メディアへのＰＲ・ホームページの一部更新・記念誌・パンフレットの作成・アリーナの大型スクリーンの利用など）
（実行委員：川端＋理事・振興会スタッフ＋新しいスタッフ）

第４グループ　**ボランティアスタッフの募集**
（つどい５００だけでなく振興会の将来を見通しての活動）
（実行委員：森田＋理事・振興会スタッフ＋新しいスタッフ）

４　会議日
① つどい５００実行委員会：当日までの常任理事会、理事会終了後
② 拡大実行委員会・グループ会議・作業：毎月のつどい午前府立体育館

同封書類
１．つどい５００チラシ
２．お祝いメッセージ用紙
３．参加方法解答用紙
４．返信用封筒

問い合わせ先
〒606-0803　京都市左京区高野玉岡町５
京都市障害者スポーツセンター内
京都障害者スポーツ振興会
電話/FAX　075-712-7010（日・火・第３金曜日休み）
http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/